

宮城県感染症発生動向調査情報

令和06年07月11日発行

2024.7.1 ~ 2024.7.7 - 第27週 -

1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当たり

疾病	保健所	保健所					仙台市	宮城県(含む仙台市)	
		仙南	塩釜	大崎	石巻	気仙沼		患者数	累計
インフルエンザ/COVID-19定点	インフルエンザ	1 0.14		1 0.10	1 0.10		10 0.23	13 0.14	23,635
	新型コロナウイルス感染症	35 5.00	83 5.19	51 5.10	39 3.90	20 5.00	189 4.30	417 4.58	20,375
小児科定点	RSウイルス感染症	25 6.25	9 0.90	2 0.33	3 0.50	10 5.00	43 1.59	92 1.67	1,116
	咽頭結膜熱	3 0.75	5 0.50	4 0.67	19 3.17		33 1.22	64 1.16	1,766
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	19 4.75	30 3.00	17 2.83	19 3.17		109 4.04	194 3.53	5,651
	感染性胃腸炎	11 2.75	28 2.80	10 1.67	19 3.17		121 4.48	189 3.44	6,682
	水痘			4 0.67	2 0.33	2 1.00	4 0.15	12 0.22	203
	手足口病	4 1.00	22 2.20	42 7.00	22 3.67	1 0.50	110 4.07	201 3.65	539
	伝染性紅斑		1 0.10				1 0.04	2 0.04	14
	突発性発しん	1 0.25	5 0.50	3 0.50	2 0.33		10 0.37	21 0.38	414
	ヘルパンギーナ	6 1.50	1 0.10	12 2.00	5 0.83		14 0.52	38 0.69	99
	流行性耳下腺炎				2 0.33		3 0.11	5 0.09	59
眼科定点	急性出血性結膜炎						0 0.00	1 0.00	1
	流行性角結膜炎			1 1.00			5 0.83	6 0.50	111
基幹定点	感染性胃腸炎(ロタウイルス)						0 0.00	2 0.00	2
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)						0 0.00	1 0.00	1
	細菌性髄膜炎(真菌性を含む)						0 0.00	3 0.00	3
	マイコプラズマ肺炎				1 1.00		1 0.10	1 0.10	8
	無菌性髄膜炎						0 0.00	5 0.00	5
拡張疾病	マイコプラズマ肺炎(小児科)	1							
	川崎病								
	不明発疹症						4		

※ 今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 0例
 ※ 今週の新型コロナウイルス感染症による入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 38例

2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核(確定例)

塩釜管内 女性1名(第18週)、女性1名
 石巻管内 女性1名
 仙台管内 男性1名

3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症

塩釜管内 男性1名(O157)
 大崎管内 男性1名(O型不明)
 石巻管内 男性1名(第26週、O145)、男性1名(O26)
 女性1名(O145)
 仙台管内 男性2名(O157)、男性2名(Og157)、
 女性1名(O103)

5類感染症: アメーバ赤痢

仙台管内 男性1名
 カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症
 男性1名(Enterobacter cloacae complex)

劇症型溶血性レンサ球菌感染症

塩釜管内 女性1名

仙台管内 男性1名

侵襲性インフルエンザ菌感染症

仙台管内 女性1名(第26週)

梅毒

大崎管内 男性1名(第26週)

仙台管内 男性4名

百日咳

仙台管内 男性1名、女性1名

3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

【定点把握対象疾患】

【咽頭結膜熱】

石巻管内で警報レベルを継続中です。

【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】

仙南管内で警報レベルを継続中です。

【水痘】

気仙沼管内で注意レベルを継続中です。

【手足口病】

大崎管内で警報レベルを超えました。

【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～

咽頭結膜熱患者より

仙南管内 第26週採取分 アデノウイルス3型 4件
 感染性胃腸炎患者より
 塩釜管内のO157関連 第26週採取分 O157 1件
 塩釜管内 第26週採取分 ノロウイルスG II 群 5件

～仙台医療センターウイルスセンター～

	確定 中間報告		
	第24週採取分 (6.10~6.16)	第25週採取分 (6.17~6.23)	第26週採取分 (6.24~6.30)
RSウイルス	5件	1件	3件
ヒトメタニューモウイルス	1件	1件	0件
アデノウイルス	0件	1件	0件
パラインフルエンザウイルス3型	3件	5件	2件

【新型コロナウイルス ゲノム解析結果】

塩釜管内 第25週採取分 BA.2.86系統 1件
 石巻管内 第23~26週採取分 BA.2.86系統 8件

前週までの結果は下記URLを参照ください。

<https://www.pref.miyagi.jp/site/covid-19/02-02.html>

4. 今週のコメント

【新型コロナウイルス感染症】

患者報告数は塩釜、大崎を除く各管内で前週より増加しており、県全体では3週連続で増加しています。咳エチケット、手洗い、手指消毒、換気等の基本的な感染予防を心がけてください。

【手足口病】

患者報告数は前週の約2倍で、大崎管内では警報レベルを超えました。手や足、口の中等に水疱性の発疹ができる感染症で、乳幼児を中心に、主に夏に流行します。患者の咳、くしゃみなどの飛沫や便に排出されたウイルスにより感染します。基本的な感染対策を徹底してください。

【腸管出血性大腸菌感染症】

ペロ毒素を産生する大腸菌による感染症で、患者数は夏に増加する傾向があります。第27週の患者報告数は10名でした。主な症状は腹痛、下痢ですが、小児や高齢者など抵抗力が落ちている人では、溶血性尿毒症症候群(HUS)を引き起こし重症化することがあり注意が必要です。感染経路は、患者からの二次感染や食品等を介した経口感染です。手洗いや適切な食品の取り扱いなど感染対策に努めてください。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)

電話 022-257-7228

FAX 022-256-3362

HPアドレス: <https://www.pref.miyagi.jp/site/hokans/kansen-center.html>

宮城県定点週報告対象疾病の推移

